

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—INDEX—★

- [1] 【三役コラム】 航空医学分野の規制等に関する検討会
- [2] 【航空局】 R6.11.28 適用_航空保安業務処理規程第5
管制業務処理規程（GADSS 導入関連）の一部改正について
- [3] 【航空局】「航行不能航空機の撤去に関する空港運用ガ
イダンス」の制定について
- [4] 【お知らせ】 TAKEOFF 第6版の正誤表掲載
- [5] 【お知らせ】 AED の設置について
- [6] 【お知らせ】 冬休みこども航空教室・操縦体験 開催の
お知らせ
- [7] 【テクノブレイン×JAPA】 ランディングシミュレーショ
ンゲーム「ランディング道場 BE A PILOT」コラボレーショ
ンのお知らせ
- [8] 【VOICES FEEDBACK】
 - <①>Planned Route の誤入力
 - <②>VLE への意図しない接近計器訓練
- [9] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開
- [10] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [11] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [12] 【会員の皆様】 AIM-J・手帳・パイロット誌等の郵送方針について
- [13] 【お知らせ】 会費額改定について
- [14] 【お知らせ】 会費のお支払いはクレジットカード決済が可能です
- [15] JAPA 会員ページログイン方法
- [16] JAPA Air Book サービスについて



[1] 【三役コラム】 航空医学分野の規制等に関する検討会

副会長 田中 康浩



今回は、私が参加しています航空医学分野の規制等に関する検討会について、お知らせいたします。

今後の航空需要の増加に対応するため、操縦士の健康の維持・向上を図ることが重要であることから、国土交通省航空局では、「航空医学分野の規制等に関する検討会」を設置し、加齢乗員に係る制度の見直しや、日常的な健康管理の充実等について検討を行ってまいりました。

開催状況は、以下の通りです。

- 第1回 令和6年3月28日
- 第2回 令和6年7月17日
- 第3回 令和6年8月28日
- 第4回 令和6年10月28日(とりまとめ案議論)

検討内容は、以下の通りです。

- ① 付加検査の開始年齢引上げ及び日常の健康管理の充実
- ② 新たな形態の航空機（空飛ぶクルマ）を使用する航空運送事業における60歳以上の操縦士の活用
- ③ 乗員の身体検査を実施する指定検査機関及び指定医の確保及び能力の維持・向上
- ④ アルコール検査制度の見直し

詳細については、国土交通省航空局のHPをご覧ください。

航空：第3回 航空医学分野の規制等に関する検討会 - 国土交通省

https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk10_000111.html

第4回でのとりまとめは、近日公開される予定です。

お願いです。

JAPA では、皆様にご寄付のお願いをしております。

JAPA HP

ご寄付のお願い | 公益社団法人 日本航空機操縦士協会

<https://www.japa.or.jp/donation-request>

当協会は、将来のパイロットを育てる為、航空界の発展の為、日々活動しております。コロナの影響、少子化等の様々な要因もあり、当協会の財政が大変厳しい状況です。

協会所有の FTD の存続と維持管理の為にクラウドファンディングによりご寄付のお願いを致しましたが、目標額には残念ながら届きませんでした。ご寄付頂いた皆様には感謝の気持ちで一杯でございます。お礼申し上げます。

是非、当協会の活動の為、少しのお気持ちでもお願いしたい限りでございます。

皆様、何卒よろしくお願い致します。



[2] 【航空局】 R6.11.28 適用_航空保安業務処理規程第 5 管制業務処理規程（GADSS 導入関連）の一部改正について



航空局交通管制部管制課より、令和 6 年 11 月 28 日適用で「GADSS（Global Aeronautical Distress and Safety System）導入」に伴う航空保安業務処理規程の改正が予定されているとの事前通知がなされましたので、周知いたします。

現段階での改正案として関連箇所を一部抜粋した新旧対照表及び説明資料「GADSS について（一部抜粋）」を添付いたしますので、ご参照ください。

なお、今後、適用までの間に微修正が生じる可能性があります。

<https://www.japa.or.jp/9906>



[3] 【航空局】「航行不能航空機の撤去に関する空港運用ガイドランス」の制定について



国土交通省航空局空港安全室より、令和6年9月30日付で「航行不能航空機の撤去に関する空港運用ガイドランス」が作成されたとの通知を得ましたので、配布いたします。

なお、当該ガイドランスは、昨年6月航空局による説明会において提出された意見を基に局内で検討された内容になります。今後、各空港管理者・空港運営権者から運航者撤去作業計画や同意書の提出を求められることを御了知いただき、適宜対応の程よろしく願いいたします。

<https://www.japa.or.jp/9923>



[4] 【お知らせ】 TAKEOFF 第6版の正誤表掲載



TAKEOFF 第6版に記載しております内容に誤りがございました。

謹んでお詫び申し上げますと共に訂正させていただきます。

正誤表はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2024/10/565ae893aff6df3e12753a1bf25620fe.pdf>



[5] 【お知らせ】 AED の設置について



2024年10月21日（月）にJAPA新橋事務所の会議室横ラウンジにAEDを設置いたしましたので、会議室での委員会やFTD利用イベント実施時等の急病人発生の際にご活用ください。

使用した場合は事後に事務局スタッフまでご連絡をお願い致します。

（AED本体を開くと使い方に関する音声流れますので初めての方でも対応できます。盗難防止のため、収納BOXの上の黒いフタを外すと警報音が鳴りますので、非常の使用時以外はフタを取らないようご注意ください。）



[6]【お知らせ】冬休みこども航空教室・操縦体験 開催のお知らせ



小学3年生～6年生を対象に航空教室・シミュレーター操縦体験を開催します。

航空教室では、クイズなども盛り込みながら飛行機の飛ぶ仕組みをわかり易く解説します。

また、シミュレーター操縦体験を行い、世界中の空の散歩を楽しんでいただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

対 象： 小学3年生～6年生

開催日時： ①2024年12月15日（日）13:00～16:00

②2024年12月26日（木）13:00～16:00

地 区： 東京

会 場：（公社）日本航空機操縦士協会 会議室

料 金： 1,000円

定 員： 各日 8名

締め切り： ①12/9(月)23:59

②12/19(木)23:59

※ 定員に達した場合は、締切日前に受付を終了いたします。

お申込みはこちらをご参照ください。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=11>



[7] 【テクノブレイン×JAPA】ランディングシミュレーションゲーム「ランディング道場 BE A PILOT」コラボレーションのお知らせ



ランディング道場 BE A PILOT

【概要】

「ビューティフルな着陸」を追究するランディングシミュレーションゲーム、ランディング道場シリーズに「ランディング道場 BE A PILOT」が登場！

今回、2001年から法人賛助会員として長きにわたり協会を支えて頂いております、「株式会社テクノブレイン」が開発するランディングシミュレーションゲームとのコラボレーションが実現いたしました。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/9844>

【発売日】 11月26日

【ご購入】

AirShop(株式会社テクノブレイン運営)

https://www.airshop.co.jp/e-commex/cgi-bin/ex_index.cgi

JAPA 会員には会員特別価格(30%OFF)でJAPASHOPにて販売する予定です。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[8] 【VOICES FEEDBACK】

<①>Planned Route の誤入力

<②>VLE への意図しない接近計器訓練



①当日は鹿児島空港に Show Up した時点で、2 レグ目折り返し便の Flight Plan は通常の No.1 CRS、Log 3 で作成されていました。1 レグ目を終え、羽田空港で2 レグ目の Briefing 時に、揺れを避けるために高度と No.2 CRS へ変更した Log 4 を承認したが、2 レグ目の Preflight において、FMC に誤ってセットした Route が No.1 CRS であることに気付かずに出発しました。KOHWA の手前の IBENO 付近で、ATC から“Proceed Direct to SHIMA”の指示を受けたが、通信状態がよくなく、Say Again や SHIMA の Waypoint がないことのやり取りをしている中で、FMC に誤った Route が入力されていることに PM が気付きました。KOHWA まで No.1 CRS と No.2 CRS は同じ経路だったので誤入力に気付くまでは経路逸脱はなく、その後は正しい Route を入力して飛行しました。Preflight での CRS の誤入力に至った状況ですが、右席 PM は No.2 CRS が FMC の Database に登録されていないので、マニュアルで Route を入力することを左席 PF に伝えたが、No.1 CRS で作成された紙の Flight Plan (Log 3) を参照して FMC に Route を入力しました。一方 PF は外部点検を終えた後、FMC を確認する際に iPad の運航アプリにダウンロードした Flight Plan の Log No.をよく確認せずに、Log 3 の Flight Plan と照合してしまいました。結果 2 人とも誤った Route が入力されていることに気付かずに出発しました。誤入力に気付くタイミングによっては経路逸脱の可能性もあり、一つ一つの操作について警戒心を保ち確認行為を実行することの重要性を再認識しました。

☞ VOICES コメント

RNAV 運航は、精度が高く効率の良い運航を可能にしましたが、そのためには FMS への正しい入力が必要です。また Database に登録されていないような Route の入力には普段行っていない Manual での入力が必要になり、エラーが起きる可能性があることに注意が必要です。

②VLE への意図しない接近計器訓練で空港に帰投中、計器進入のための Radar Vector が開始されるとともに降下が指示された。訓練生の Intention により Gear Down Descent を実施すべく、140KIAS を確認し Gear Down 操作を了承した (VLO 注) : 152KIAS)。教官として、Radar Vector の Pattern や残距離、降下が間に合うか否かを考えていたところ、後席から「Airspeed」という Assertion があつた。速度計を見ると 149KIAS (VLE 注) も同じく 152KIAS であるため、VLE の 3kt 手前) まで増速していることに気が付いた。通常 Gear Down Descent の場合、Rough Air であっても VLE を超過しないよう、140KIAS を基準として運航しているため、10kt 近く Deviation していることに気が付かなかった。当日は幸い Smooth Air であつた。

Monitoring という PM として重要な業務ができていなかったと反省するとともに、後席からの Assertion がなければ VLE を超過していたかもしれない。

注) VLO : ランディングギアの上げ下げ操作ができる最大速度、VLE : ランディングギアを下ろしたまま飛行できる最大速度

☞ VOICES コメント

後席の訓練生がためらわず、積極的にモニターを行い、必要な Assertion を行った好事例ですね。



[9] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開



E-Journal を公開致しました。

ぜひご覧ください。

《運航技術委員会》

- ・【JAPA E-Journal 2024-012】 小型機の航空ガソリンに関する現状
- ・【JAPA E-Journal 2024-013】 密度高度を覚えていますか？
- ・【JAPA E-Journal 2024-014】 CPDLC に関わる問題

<https://www.japa.or.jp/e-journal>



[10] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内



【新発売】

- ・パイロット手帳 2025 年版

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>



[11] 【お知らせ】 セミナー・イベント

《航空気象シンポジウム》

11月16日 東京 / オンライン開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=7>

《航空安全講習会》

11月17日 大阪 / ハイブリット開催

12月21日 東京 / ハイブリット開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

11月16日 愛知開催

12月21日 大阪開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

《RNAV 講演会》

12月1日 東京 / ハイブリット開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=2>

《TEM/CRM セミナー》

12月5日・6日 東京開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《こども航空教室・操縦体験》

12月15日・26日 東京開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=11>

★

[12] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐに入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は12月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
